

ヒューマンエラー対策講座

効率性を確保して、不良・手直し、事故を未然に防ぐ仕組みづくり

研修のねらい

ヒューマンエラーは、製品の品質下落や手戻りによる生産性低下を招いて利益を損なうだけでなく、時には重大な事故発生に繋がりがねず、企業の信用喪失を招きます。効率的で安全な職場環境を整えるためには、ヒューマンエラーを抑制する仕組みづくりが必要不可欠です。

本研修では、ヒューマンエラーの発生要因を理解した上で、要因別の対策を確認し、作業効率の向上とミス防止を両立する方法や組織としての事故防止・安全対策を学びます。また、自社のヒューマンエラー対策を改善するためのアクションプランを作成します。

研修の特徴

- ✓ 組織全体でヒューマンエラー対策に取り組む方法を学びます。
- ✓ ヒューマンエラーを防ぎながら、効率を上げる作業の改善方法を学びます。
- ✓ 自社のヒューマンエラー対策のアクションプランを作成します。

研修期間

2026年 6/23(火)~25(木)
(3日間・21時間)

対象者

製造業の経営幹部・管理者

- ヒューマンエラーを防ぐ仕組みづくりを学びたい方
- ヒューマンエラー防止策を現場に浸透させたい方

定員 30名

受講料 32,000円(税込)

※受講料は変更になる場合があります。

会場

中小企業大学校 三条校

新潟県三条市上野原570

月日	時間	科目	内容
6/23 火	9:20~9:30	オリエンテーション	
	9:30~17:30 (お昼休憩 12:00~13:00)	ヒューマンエラーが会社等に及ぼす影響	ヒューマンエラーが重大事故につながり、会社や社会に及ぼす影響を認識した上で、その発生要因と防止対策の必要性を確認します。 を確認します。 ● ヒューマンエラーとは ● ヒューマンエラーによる事故事例 ● ヒューマンエラーを引き起こす4つの要因 (人的要因、作業・環境的要因、設備的要因、管理的要因)
		ヒューマンエラーをなくしていくための組織での行動原則(人的要因の対策)	ヒューマンエラーの人的要因を掘り下げ、発生させない組織風土の構築を考えます。 ● ヒューマンエラーが起こる人的要因 ● エラーをなくす組織での3つの行動原則 ● 【演習】自社の対策事例の効果を高める方法の検討
6/24 水	9:30~17:30 (お昼休憩 12:00~13:00)	ヒューマンエラー発生の構造解析と安全対策(設備的要因の対策)	作業現場でのヒューマンエラー発生構造の解析手法を理解し、事故やヒューマンエラーを防止する安全対策を考えます。 ● 事故やヒューマンエラーの構造を理解する(FAT解析) ● 事故やヒューマンエラーを防ぐ安全技術(フェイルセーフ、フールプルーフ等) ● 【演習】自社事例のFAT解析と安全技術適用の検討
		作業改善による生産効率アップとミス防止(作業・環境的要因の対策)	作業動作や手順の改善及び作業環境の整備により、作業効率のアップとミス防止を両立することを検討します。 ● ムダ、ムリ、ムラを省く人間工学的な対策、動作経済の原則 ● 作業手順書、作業の標準化 ● 5S(3S)と目で見える管理 ● 【演習】自社のムリ、ムダ、ムラを省く対策の検討
6/25 木	9:30~17:30 (お昼休憩 12:00~13:00)	ヒューマンエラーを防止する職場組織の活動(管理的要因の対策)	事故・ヒューマンエラーを防ぐための職場組織での管理的な活動を確認します。 ● 安全衛生パトロール ● その他の管理的な職場での自主活動
		自社のヒューマンエラー対策の検討(演習)	研修での学びを踏まえて、自社のヒューマンエラー対策のアクションプランを検討し、発表します。
	17:30~17:40	修了証書の授与	

※カリキュラムは都合により変更する場合がございますので予めご了承ください。

講師紹介(敬称略)



合同会社サカタ経営

代表社員 坂田 卓也(さかた たくや)

大日本印刷株式会社の生産総合研究所やエリーパワー株式会社の生産技術部を経て、経営コンサルタントとして独立し、現在の合同会社サカタ経営を設立。経営工学(IE)を活用した生産性の改善、品質管理(QC)や品質改善、新工場計画、生産ラインの自動化などの支援を行っている。支援実績は印刷関連、金属加工、食品加工、繊維と多岐にわたる業界の実績がある。中小企業診断士、技術士(機械部門)、エネルギー管理士(熱部門)、第3種電気主任技術者等を保有。



◆WEB申込みの方法

1 ホームページにアクセス
[三条校] <https://www.smrj.go.jp/institute/sanjo/index.html>



2 三条校トップページ下部
三条校のおすすめ-「申込みから受講までの流れへ」をクリック。
→「Web申込みへ」をクリック



※三条校の研修を探す-「研修一覧」より研修を検索してからも「WEB申込み」を行うことができます。

3 「受講コース」を選択後、必要事項を入力してください。



4 確認画面 → 申込み実行
「確認画面へ」をクリックし、内容が正しければ「申込み実行」をクリック。



申し込み完了後、三条校から確認メールが送信されます。
※確認メールが届かない場合や確認メールの内容が異なる場合は、お手数ですが三条校までご連絡ください。

次回からのお申込みが簡単に!

Web企業IDの登録がおすすめ!

WEB企業IDを登録することで、次回からのお申込みがより簡単に!ぜひ、この機会にご登録ください。

登録方法

① 受講申込みのページ「事務連絡担当者」欄にある「Web企業IDの登録」で「可」を選択してください。

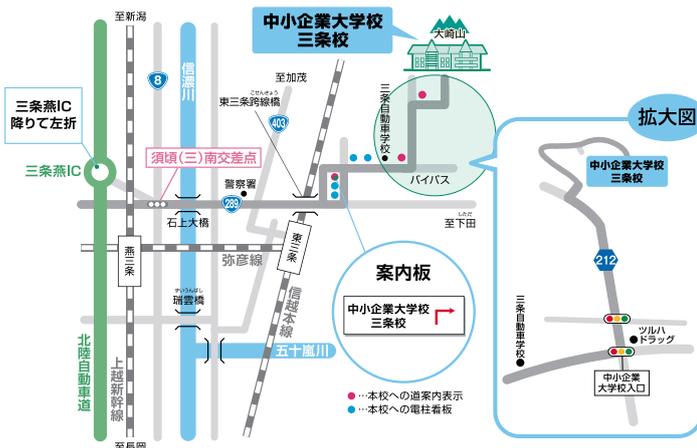


- ・初回お申込み完了後、ご登録のe-mailアドレス宛に「お申込み受付の確認メール」が送信されます。
- ・内容に従い、必ずWeb企業IDのパスワード設定をお願いします。
- ・次回以降は「Web企業IDを登録」欄にIDと設定したパスワードを入力ログインしていただく企業情報などが自動で入力されるほか、過去の申込履歴をご覧いただけます。

受講申込みにおける個人情報の保護について

個人情報保護法に定義される個人情報に該当する情報については、中小機構内で実施する事業で使用します。当該個人情報の第三者(業務委託先及び担当講師を除く)への提供または開示はしません。ただし、お客様の同意がある場合、及び法令に基づき要請された場合については、当該個人情報を提供できるものとします。

◆会場のご案内



自動車ご利用の場合

- 北陸・関越自動車道(高速)「三条燕インター」…………… 7.4km(約25分)
- 国道8号線「須頃(三)南交差点」…………… 7.1km(約25分)

※ 国道289号線(下田方面)に沿って「信越本線陸橋」(東三条跨線橋)を渡れば、本校まで7~8分の距離です。また、その辺りから案内標識や電柱看板が出ています。

JRご利用の場合

- 上越新幹線の「燕三条駅」…………… 7.9km(タクシー約25分)
- 信越本線の「東三条駅」…………… 3.8km(タクシー約10分)

◆受講対象企業

資本金、従業員数のいずれかが下表の範囲であれば対象となります。

業 種	資 本 金	従 業 員 数
製造業・建設業・運輸業・ソフトウェア業・ 情報処理サービス業・その他の業種(※)	3億円以下	300人以下
卸売業	1億円以下	100人以下
小売業	5千万円以下	50人以下
サービス業	5千万円以下	100人以下
旅館業	5千万円以下	200人以下

(※) その他の業種には、鉱業・電気・ガス・熱供給・水道業、金融・保険業、不動産業等が含まれます。
(※) 経営コンサルタント等の中小企業の支援に関する事業を営む方、中小企業診断士・税理士・公認会計士・技術士等の中小企業支援に関する資格を有する方、教育・研修事業者の方は受講をお断りする場合がありますので、あらかじめご了承ください。

◆宿泊の申込み方法

宿泊をご希望の方は、お電話またはWEB申込みの入寮申込欄に必要事項を入力の上、お申込みください。お問い合わせフォームからも申込みできます。
施設/ 宿泊室のほか、談話室・浴室・図書室・体育室などがあり、快適な研修生活を送っていただけます。

- 寮 費/ 1泊朝食付2,500円(税込)
※寮費は変更になる場合があります。詳しくはお問い合わせください。
※事前のご連絡なく宿泊をキャンセルされた場合、寮費を全額申し受けますのでご了承ください。
- 食 事/ 昼、夕食合わせて1,300円程度
- 駐 車 場/ 無料(100台収容可能)

◆受講決定のご連絡

受講申込みをされた企業の連絡担当者様宛てに、開講1か月前を目途に『受講受入決定通知書』を送付いたしますので、指定期日までに受講料をお振込みください。
※指定期日までに入金がない場合、受講いただけない場合がありますので、ご注意ください。
※納入された受講料は、受講辞退の場合でもその全額または一部を申し受けますのでご了承ください。

◆注意事項

※応募者多数の場合、受講人数を調整させていただく場合がございますので、予めご了承ください。

お問い合わせ先

中小企業大学校三条校 研修担当

〒955-0025 新潟県三条市上野原570 TEL:0256-38-0770(代) FAX:0256-38-0777



この印刷物は「グリーン購入法」に適合した再生紙を使用しています。